

# インナーアンナー



石垣市立 宮良小学校  
〒907-0243  
石垣市字宮良 3 3 1-1  
TEL 0980-86-7016  
FAX 0980-86-7392  
[miyara-s@city.ishigaki.okinawa.jp](mailto:miyara-s@city.ishigaki.okinawa.jp)

## 第二学期終業 校長：桃原 修

いくつもの行事をこなし長い2学期の終業を迎えることができました。行事を支えるには多くのエネルギーが必要となってきます。その中で最も大切なのは子ども達の意欲です。「やりたい・・・」という積極性を基盤に、お互いが助け合い、思いやりの心を育み、先生方のきめ細かなサポートを得ながら達成していく。そこに成就感をおぼえ自信につながり、自己肯定感も高まり、少しずつではあるが確実に成長を遂げている。その繰り返し繰り返しの営みの中で、子ども達、先生方が時間を共有し、共に歩みながら成長し続けられる事に喜びを感じます。

保護者の皆様の、すべての活動へのご協力と支援体制に感謝です。 本当にありがとうございました！

## 闘球児スーパードッジボール選手権大会！

○6年男子(混成)優勝 準優勝 ワンツーフイニッシュ！  
○6年女子優勝 ○5年女子優勝 ○5年男子準優勝



石垣市体育協会主催の闘球児スーパードッジボール大会が12月17日(日)に行われ、本校から4年生～6年生、計7チームが参加しました。その中から、6年生混成でワンツーフイニッシュで優勝・準優勝、6年女子優勝、5年女子優勝、5年男子準優勝と総合体育館は宮良一色でした。すごく作戦を練って試合に臨む姿はすごかったです。学級のチームワークの勝利！

おめでとうございます！

## 工夫を重ねた学習発表会

テーマ：届けよう みんなの心に笑顔の花束を  
～仲間とつくる最高の舞台！～



今年度は、伝統芸能の「目出度節」と伝統武術の「棒術」を運動会へ移動し、変化を加えた発表会となりました。



今回も演技の内容や構成、どれをとってもすごく悩みながら、音楽・伝統・体育・人権の柱を提示し進めました。

まず、伝統芸能の赤馬節は6年生の実直な姿勢で取り組む姿は本当に素晴らしく、その成果も本番で実りました。

そして表現と学習の延長上の発表ということで、幼稚園児のかわいらしい「まいへる かぶ」、1年生・2年生は身体をいろんな生き物の動きに変えた「十二支のはじまり」、3・4年生は楽器の演奏とリズムに合わせ、「音の世界へ」、みんなを案内してくれました。



また、器楽クラブは異学年のメンバーで構成されており、それぞれの学年の練習の合間をぬっての練習でしたが、素晴らしい演奏でした。5年生は今年度から取り組んでいる体育スポーツ推進研究校として、体育の授業に変化をつけた表現。そして5・6年生は、身近な日常生活から起きうる「いじめ問題」から取り上げ、「本当の仲間とは？」にせまり、人権について考え、群読や歌・手話による表現でした。また童話・お話の代表、半嶺当真(1年)、増子紗久さん(2年)、宮良綺心さん(4年)、伊良部悠真さん(6年)の表現、限られた時間内での練習で、どれをとっても一生懸命発表・表現・演技してくれた子ども達、先生方に敬意を表します。

そして「赤馬節」をご指導いただいた成底悦子さん、いつも地謡として協力頂いている慶田花定三さん、前花啓允さん、半嶺栄和さんの皆様には多大なご協力をいただきました。この場をかりてお礼申し上げます。

今回の学習発表会、保護者アンケートより、多くの感謝のお言葉や、また激励・課題等のお言葉もいただきました。どれもしっかりと受け止め、次年度へつなげていきたいと思ひます。

今年度もお世話になり本当にありがとうございました！  
よいお年をお迎えください！